

情報セキュリティ基本方針

1. 目的

エイセブプラス株式会社(以下、「当社」という)は、豊かな社会づくりに貢献し社会全体から信頼される魅力ある会社を目指すと共に、企業活動にてお客様や取引先からお預かりした、又は当社が保有する企業機密・個人情報などの情報、及び当該情報を管理・保護するためのシステム等(以下、「情報資産」という)は当社の事業活動において重要な経営資産として捉え、組織的かつ継続的に情報セキュリティに取り組むことを目的として、情報セキュリティ基本方針(以下、「本方針」という)を定める。

2. 当社の基本的な姿勢

本方針に基づき、情報資産が適切に管理・保護が行えるよう、社内体制の整備・システムの整備・ルール整備・ルールの周知徹底・教育・点検等を行ってまいります。

(1) 法令遵守

当社の役員及び従業員(嘱託社員・パート社員・派遣社員など含む)は、情報セキュリティに関係する法令、国が定める指針、契約上の義務、及びその他の社会的規範を遵守します。

(2) 情報資産の管理

当社は、情報資産を適切に管理・保護することで情報流出を防ぎ、事業継続性の確保など安定した経営基盤の維持に努めます。

(3) 安全なサービスの提供

当社は、自社の事業活動において、情報セキュリティの対策を講じることにより、お客様や社会に対し、安全なサービスを提供します。

(4) 社内ルールの整備

当社は、機密管理規程・文書管理規程・個人情報取扱規程などの社内ルールを整備し、情報資産の流出防止に努めます。

(5) 教育

当社は、本方針を実施するため、当社の役員及び従業員(嘱託社員・パート社員・派遣社員など含む)に教育を行い、周知徹底を図ってまいります。

(6) 情報セキュリティマネジメント

当社は、情報セキュリティ推進体制を構築するとともに、事故発生時の対応方針を明確化し、情報セキュリティの継続的な推進及び改善を行ってまいります。